

WINSTON & STRAWN の優れた実力

日本のプラクティス

Winston & Strawn は、日本に基盤をおくクライアントにサービスを提供する世界でも有数の法律事務所の一つです。Winston & Strawnの弁護士は、過去50年以上にわたり日本の一流企業、団体、個人と肩を並べ、彼らにとって最も重大な法律上及び経営上の目的を追求するべく仕事に従事してきました。

弊社の弁護士は競合他社よりもずっと早く日本のプラクティスを確立しました。それから数十年後、私共は、業界において最も豊富な経験だけでなく最高の成功実績をも持つ日本のプラクティスの一つを築いたことを誇りに思っています。

日本人クライアントを

50

年以上に渡って代理

弊社の多国籍
弁護士チームは
少なくとも

30

以上の日本の主要
クライアントに
常時助言

WINSTON & STRAWNにおける
日本のプラクティスでは、
次のようなサービスを提供しています：

企業間契約	重大な利害問題
独占禁止・競争問題	知的財産・IT分野 ライセンス
貿易制裁問題 コンサルティング	個別の三倍額損害 賠償クラスアクション
就業および労働法	コーポレートガバナンス (企業統治)
商標をめぐる論争	環境及びエネルギー
ジョイントベンチャー	税務
対米外国投資委員会(CFIUS)対応問題 コンサルティング	

これらを含めた日本に基盤をおく弊社のクライアントに提供する数多くのサービスのなかでも、弊社は独占禁止および競争問題における優れた功績により特に高い評判を得ています。弊社の独占禁止・競争問題の弁護士陣は、日本のクライアントのためにグローバルカルテル問題の弁護、民事および刑事訴訟、政府による調査、合併買収問題、規制問題コンサルティングとコンプライアンスのあらゆる局面についての助言と代理を行っています。

Winston & Strawnでは、日本にいる弊社のクライアントが、弊社が地元のクライアントに提供しているのと同等の高いレベルのサービスを受けられることを保証します。私共は、弊社のグローバルなフォーカスとクライアントがどこにいても支援できるというアビリティを誇りに思うと同時に、クライアントとの最良の結びつきは握手から始まり、時間をかけて育かれ、信頼と精通を基礎としたパートナーシップへと成長していくものだ確信しております。私共はこれらのバリューを常に念頭に置いた上で日本のクライアントに接しており、弁護士を必要としている日本のクライアントにとって弊社がベストチョイスであることを保証するために入念いたしております。

Winston & Strawn は ここが違う

日本のプラクティスを謳う事務所は多々ありますが、それは単に極少数の弁護士が、日本に於いてビジネス的存在を有する企業を時間が許す範囲で代理しているだけの場合が多々あります。私共の経験では、それらの事務所はクライアントサービスイニシアチブとして日本のプラクティスに取り組むのではなく、単に彼らがターゲットとする日本のクライアントに最終的には少ない付加価値しか与えられないようなマーケティング戦略である場合が多々あります。

Winston & Strawnのアプローチは違います。日本で数十年もの経験を積んだ弁護士チームを編成し、日本語を母国語とする人材を翻訳業務のために雇用し、あらゆる種類の日本のテクノロジーと互換性のある最高級ソフトウェアに投資し、日本にいる弊社のクライアントへ他に類のない優れたリーガルサービスの提供を可能にする類いまれな位置を占める日本のプラクティスを構築する努力をしてまいりました。また弊社では、米国ロースクールで法学修士号を取得し米国

弁護士試験に合格した日本法弁護士が毎年最低1人は社内勤務しており、彼らは弊社で一年間過ごしてから日本の法律事務所に戻っていきます。

Winston & Strawnは、クライアントのために請け負う一つ一つの案件に幅広い経験、深い知識と専用のリソースを提供しています。同レベルのクライアントサービスを提供するグローバル法律事務所は他に存在したとしても、極数少ないのものであるでしょう。

弊社の弁護士は下記を含む日本の トップ企業の弁護士を務めてきました：

- 三菱東京UFJ銀行
- 日立金属株式会社
- 本田技研工業株式会社
- HOYA株式会社
- JBIC 国際協力銀行
- Japan Tire & Steel Company
- コナミデジタルエンタテインメント
- コニカミノルタ
- 京セラ株式会社
- 協和発酵
- 株式会社LIXIL
- 株式会社 MAプラットフォーム
- 丸紅株式会社
- 三菱電機株式会社
- 三井物産株式会社
- 日本電気株式会社
- 任天堂
- 日本精機
- 西川ゴム
- 日産自動車株式会社
- 野村證券
- NTN株式会社
- パナソニック株式会社
- ローム株式会社
- 三修社
- 三洋電機株式会社
- ソニー エレクトロニクス
- 住友化学
- 三井住友銀行
- 東レ株式会社
- 東洋紡
- トヨタ自動車株式会社

私共は、世界的な問題が首尾一貫して解決されるのを徹底するため、日本のクライアントと彼らの海外弁護士とのリエゾンとして定期的に活動しております。

文化への親しみ

私共は年来、世界で最もアイコン的で最大の成功を収めている企業のうち数社を輩出した日本の伝統や日本独特のビジネス環境に対して、深く永続的な尊敬の念を培ってきました。私共はこの尊敬の念を念頭に置きながら各案件へ取り組み、日本の独特の文化遺産を敬い、また日本のビジネス慣習・商慣行に従うよう特別に注意を払っております。

Winston & Strawn では日本語を母国語とする契約弁護士及びドキュメントレビューアーで構成される専門チームを維持しておりますので、担当弁護士が外部の翻訳者を起用する必要なくして、迅速かつ正確に日本のクライアントにサービスを提供できる体制を整えております。

法的な溝を解消する架け橋

私共は、民事訴訟、刑事訴訟、政府行為・手続において、日本とアメリカ合衆国の間に多大な相違があることを認識しております。そのため、私共は相違点の説明また日本のクライアントがアメリカの司法制度内を操舵できるようにお手伝いするスキルを養ってまいりました。そしてまた私共は、いかなる時においても最低1人の日本法弁護士をスタッフに採用しておりますので、アメリカ法と日本法の間には存在する溝をより手際よく解消できるものと存じております。

民事訴訟に於けるディスカバリー

私共は特に、米国民事訴訟に於けるディスカバリーに関し、日本のクライアントが圧倒感を持たれることあると存じております。私共はこのプロセスを分かりやすくまた効率的にするシステムを開発いたしました。私共は更にまた、日本の個人情報保護法と米国民事訴訟に於けるディスカバリーの義務がどのように絡み合うかに関し詳細な理解を持ち合わせております。

正しいテクノロジー

Winston & Strawnは最先端のテクノロジーを駆使し、日本各地域のクライアントへのサービスを提供させていただいております。私共は、日本のクライアントを念頭に置いてネットワークの構築とソフトウェアの購入を行うことにより、効率的また効果的に日本語文書のレビューを行えること、いかなるフォーマットにおいても日本語サーバーとのファイル交換を行えること、リアルタイムでケース戦略を立てられること、そして保管場所に関わらずクライアントの機密情報の安全を保護できることを可能にしています。

日本企業の海外主要取引仕向け地における弊社の存在

Winston & Strawnは、米国及びヨーロッパでのリソース提供以外にも、ラテンアメリカ及びカリブ海でのプラクティスを拡張しています。それらは、ニューヨーク、マイアミおよびサンパウロの弊社オフィスのクロスボーダーチームによってサポートされ、そこではその地域におけるほぼ全ての市場についての現場レベルの知識を備えた、英語、スペイン語、及びポルトガル語を母国語とする弁護士たちが支援しています。弊社は、未公開株式、銀行及び金融、合併吸収及び分割、ジョイントベンチャー、資本市場(キャピタルマーケット)、特別買収目的会社(SPACs)、リストラ、税務、訴訟、国際仲裁、環境、米国海外腐敗行為防止法(FCPA) コンプライアンス、独占禁止・競争問題を含めた幅広い分野での経験を誇ります。

Winston & Strawnは、中国において地元トップ企業の一つであるユアンダ中国法律事務所(Yuanda China Law Offices)と戦略的提携を組んでおり、中国で取引をする日本企業が、合併出願からコーポレート・ファイナンス、特許訴訟まで、幅広い取引、規制、訴訟問題に対応するためのサポートを行っています。

Winston & Strawn について:

Winston & Strawn LLPは、900人を超える弁護士を有し、ブリュッセル、シャーロット、シカゴ、ダラス、香港、ヒューストン、ロンドン、ロサンゼルス、マイアミ、ニューヨーク、サンフランシスコ、サンパウロ、上海、シリコンバレー、及びワシントンD.C.に16箇所のオフィスをもつグローバルな法律事務所です。アフリカ、中東、及びラテンアメリカのクライアントおよび案件に献身的に対応するためのリソースも豊富です。その奥行きが深い、そして地理的にも広範囲の非常に優れたリソースにより、ビジネスに関連したほぼ全ての種類の法的な問題に対応することができるのです。企業の種類、規模を問わず、あらゆる企業のニーズに対応します。それは民間及び公共部門両方で言えることです。クライアントが法律事務所に対して、単に法律の専門家であること以上の何かを求めていること、それがクライアントにとってのバリューであることを理解しています。Winston & Strawnはクライアントの組織とその経営目的を理解することが重要であると考え、そのための時間と努力を惜しみません。テクノロジーを活用し、シームレスな連携により、クライアントのニーズに迅速に効率よく応えます。

弊社のサービス、経験、サービスを提供している業界についての更なる情報については、winston.com をご覧ください。

弁護士宣伝資料 - Winston & Strawnは 数個の独立した別個の法人を介して運営しているグローバル法律事務所です。